

### 正確な情報を入手！市の情報発信

#### 岩見沢市メールサービスに登録しよう！



いち早く  
個人に  
確実に

市内の災害や気象に関する防災情報のほか、希望する方は、防犯情報や暮らしに関する情報も受け取ることができます。万が一の災害に備えて、ぜひ登録してください！

登録方法 空メールを送信すると、登録確認のメールが届きます。そのメールから本登録用 URL にアクセスして、登録作業を行ってください

空メール送信先 kara-mail@mail.bousai-iwamizawa.jp



((((( こんな情報を受け取れます )))))

#### 防災情報

- ▶緊急地震速報 ▶弾道ミサイルの発射情報
- ▶避難勧告などの避難情報 ▶気象等に関する特別警報
- ▶台風接近時や悪天候が見込まれる際の気象情報 など



#### 希望する方に

- ▶防犯情報 ▶休日当番医
- ▶除排雪に関する情報
- ▶市のイベント情報 など

スマートフォンからでも、携帯電話からでも登録できます。登録の仕方が分からない方は、お気軽に市防災対策室にご相談ください。職員が登録をお手伝いします



#### その他の情報入手方法

- 市ホームページ
- Facebook (岩見沢市役所 広報ほか)
- Twitter (北海道岩見沢市 @Iwa\_City)
- エリアメール
- Yahoo! 防災速報 (アプリ)
- 地デジ広報 (UHB 8ch) ほか

#### 緊急告知 FM ラジオ販売中

このラジオは、緊急信号を受信すると自動的に起動して大音量で緊急情報を伝達するほか、エフエムはまなす専用でラジオ放送も聴くことができます。緊急地震速報などの緊急情報を迅速・確実に受け取るために、ぜひ購入してください。

価格 【個人、町会・自治会】 2,000 円

【事業所】 4,000 円

販売場所 市防災対策室、北村・栗沢両支所、

エフエムはまなす (有明町南 1)

月に 1 度、自動起動する定期試験放送があります

#### 食料品を備える

ガソリンスタンドにも大行列ができていました。日ごろから、早めの給油を心がけましょう！



- モバイルバッテリー
- 手回し充電式ラジオ
- 懐中電灯
- ポータブルストーブ
- カセットコンロ
- 車用シガーソケット充電器

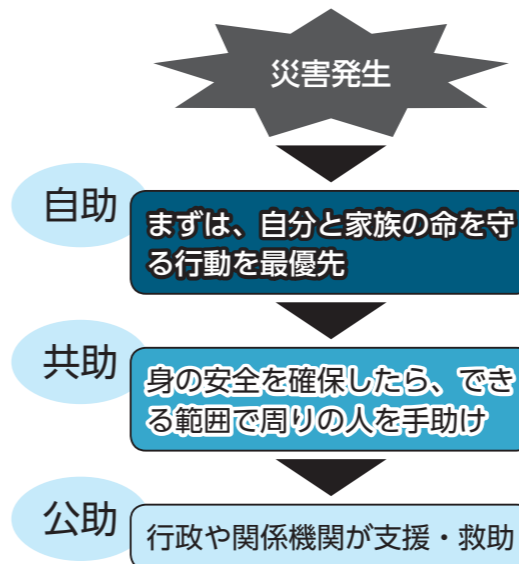
#### 停電に備える

北海道胆振東部地震では、長引く停電で不便な生活を強いられました。この教訓を生かし、家庭でも停電に備えておきましょう。

【例えば】

北海道胆振東部地震の発生後は、物流が滞り、お店の商品が不足したり、商品を求めて行列ができたりと皆さんの生活に大きな影響を与えました。市は、一定の備蓄と災害協定に

# 今だから、備える



▼それぞれの役割  
災害が発生したとき、被害を最小限にするには、自分や家族の命を自分で守る「自助」、地域で互いを助け合う「共助」、行政や関係機関が支援や救助を行う「公助」が連携し、それぞれが、しっかりと役割を果たす必要があります。  
その中でも、自分の命を自分で守る「自助」が最も重要で、日ごろから万が一に備えておく必要があります。

## 自分の命を自分で守る「自助」

▼情報収集に備える  
災害時に自分の身を守ることで適切な避難をするためには、正確な情報を入手することが大切です。しかし、「災害が起きれば不安になる」ということにつけ込んだ流言やデマが拡散されることがあります。北海道胆振東部地震のときも「●時に断水する」「●時間後に再び大きな地震が発生する」などの不確定な情報が拡散されました。不確定な情報を拡散すると、さら

に混乱を招く恐れがあります。そのような情報に惑わされないため、テレビやラジオ、市ホームページなどを確認してから行動するようにしましょう。  
市は、皆さんへ正確な情報を迅速に届けるため、さまざまな手段で情報発信を行っていますので、岩見沢市メールサービスへの登録や緊急告知 FM ラジオを購入するなど、事前に情報を入手できるようにしておきましょう。



毎年9月1日は、災害に対する認識を深め、災害に対処する心構えを準備するための「防災の日」です。  
また、昨年9月6日に発生した、北海道胆振東部地震から、もうすぐ1年が経ちます。この地震で道内各地が大きな被害を受け、岩見沢市を含めた道内全域で停電が発生し、皆さんの生活に大きな影響を与えました。  
市は災害へのさまざまな対策に取り組んでいますが、市民の皆さんも自分でできる災害への備えを考えてみましょう。  
問合せ 市防災対策室



市職員が出演して説明します  
8月9日(金)  
午後5時40分

### 防災士・北海道地域防災マスターになろう

#### 防災士養成講座

日時 8月31日(土) 午前9時～午後6時  
9月1日(日) 午前9時～午後5時40分  
※資格取得には、全日程受講が必要。  
場所 札幌大谷大学(札幌市東区北16東9)  
定員 100人(申込順)  
受講料 51,500円  
申込方法 札幌大谷大学ホームページ内の専用申込フォームで  
※詳しくは、札幌大谷大学ホームページをご覧ください。

#### 防災士って?

社会のさまざまな場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識と技能を修得したことをNPO法人日本防災士機構が認証した人



#### 北海道地域防災マスター認定研修会

日時 8月25日(日) 午前10時～午後4時  
場所 空知総合振興局(8西5)  
受講料 無料  
※詳しくは、ホームページをご覧ください。  
問合せ先 北海道総務部危機対策局危機対策課(札幌市中央区北3西6)  
☎(011) 204局 5008

#### 北海道地域防災マスターって?

地域における防災活動を活発にし、災害の被害を少なくするため、研修を受講し、マスターとしての心構えなどを身につけたことを北海道が認定した人



のあった町会・自治会にポータブル発電機を貸与しています。  
これにより、万が一の際、町会・自治会などが自主的に町会会館などを開放し、地域の方が身近な場所での電源を確保できるようになります。  
市は、地域で自主防災活動に協力

していただける方に対し、防災士や北海道地域防災マスターの資格を取得するための、受講料や交通費を補助します。あなたの力を地域の防災活動に生かしませんか。補助金の申請方法などはお問い合わせください。

北海道胆振東部地震では、停電により多くの方が不安な生活を送りましたが、地域によっては、住んでいる皆さんの協力で、町会会館などで

#### 地域で電源確保

### お互いを助け合う 共助

ポータブル発電機を稼働させ、携帯電話の充電や炊飯器の利用、テレビをつけて情報収集などが行われました。  
これを教訓に市は、停電時に地域で電源を確保できるよう、配備要望

#### 例えば、4人家族の3日分の備蓄の量は…

##### ▶食料品(4人×3日)

朝食	主食：缶入りパン	12食
	副食：缶詰	12缶
昼食	主食：カップ麺	12食
夕食	主食：アルファ化米	12食
	副食：レトルト食品	12食

##### ▶飲料水(1人あたり1日3ℓ)

3ℓ×4人×3日 合計36ℓ  
(500mlのペットボトル 72本)



より物資を確保してはいますが、災害の規模や被害の状況によっては、数が不足したり、配るまでに時間がかかったりすることもあります。  
また、電気や水道、ガスといったライフラインも、災害発生後に使用できなくなる可能性があります。  
そのため、家庭でも3日分を目安に、食料品や飲料水を備蓄しておきましょう。

#### 避難に備える

災害はいつ襲ってくるかわかりません。災害の発生に備え、何をしなければならぬか、どうやって連絡を取るか、どこに避難するかなど、家族であらかじめ話し合っておきましょう。

### ポータブル発電機がある町会・自治会など(98カ所)

#### 所有している町会・自治会など

緑が丘第一町内会、駒沢町内会、グリーン団地町内会、駒園地区町会連絡協議会、美園地区町会連絡協議会、美園第二町内会、西部地区町会連絡協議会、北本町会、桜木団地町内会、桜木町会、緑町内会、ひばり町内会

#### 貸与した町会・自治会など

南が丘町内会、緑が丘町内会、南町新光町会、南町中央町会、美園町内会(南コミュニティセンター運営委員会)、美園親睦会、やまと町内会、宮の下町会、宮下1丁目町会、鳩が丘町会、千草町会、東山町会、見晴町内会、利根別第一町会、利根別第三町会、慈光台町会、利根別第二町会、暁町内会、利根別中央町会、日の出地区町会連絡協議会(日の出コミュニティセンター運営委員会)、こぶし町会、栄町会、ますみ町会、しらかば団地自治会、アカシヤ町内会、東しらかば町会、新東地区町会連絡協議会、新東町団地自治会、東町2・8町内会、日の出中央町会、駒が台町会、日の出曙町内会、日の出南町会、第3かえで町内会、東和町内会、南部地区町会連絡協議会、七一町会、元町町会、元町中央町会、西川町会、北2条町会(北ふれあいセンター運営委員会)、北新町会、志文本町会、志文光和町内会、ふじ町内会、メイプル町会、金子町会、志文町会、下志文町会、若松西町内会、幌向第9町内会、幌向第13町内会、幌向第15町内会、幌向第17町内会、幌向第22町内会、幌向第24町内会、中幌向町会、幌向町会、上幌向町会、峰延町会、東自治会、大願町会、上志文町会、豊里町会、中央町会、美唄達布町会、幌達布町会、砂浜町会、赤川町会、北村栄町町会、北村大願町会、中小屋町会、砺波町会、栗部町会、耕成町会、北斗町会、越前町会、自協町会、岐阜町会、最上第一町会、最上北栄町会、栗丘町会、由良町会、茂世丑町会、上幌町会、宮村町会



### 行政が支援・援助 公助

#### 避難所の電源対策

北海道胆振東部地震では、非常用自家発電機がある施設を中心に避難所を開設しました。そのため、地域によって、開設した避難所が近所になく、遠い場所まで避難しなければならぬ地域もありました。  
これを踏まえ、市は大規模停電に備えて、次の避難所に非常用自家発電設備の整備やポータブル発電機の配備を進めています。  
〔今年度中に非常用自家発電設備を整備〕

- 美園小学校
- 東小学校
- 光陵中学校
- 〔ポータブル発電機を配備済み〕
- 東光中学校
- 上幌向中学校
- 幌向総合コミュニティセンター
- メープル小学校
- 朝日コミュニティ交流センター
- 毛陽交流センター
- 栗沢B&G海洋センター
- 美渡コミュニティセンター
- 万字地区集会所

#### 市民参加の防災訓練と情報伝達訓練

志文地区を対象に市民参加の防災訓練を実施します。その際、緊急告知FMラジオと岩見沢市メールサービスを使った情報伝達訓練も行います。

志文地区以外の方にも情報が発信されますのでご了承ください。

日時 8月10日(土) 午前8時

情報伝達方法

【緊急告知FMラジオ】自動起動して、訓練の避難情報を放送

【岩見沢市メールサービス】登録者に訓練メールを送信

災害はいつ襲ってくるかわかりません。市は災害に備え、さまざまな取り組みを行っています。ですが、災害時、最も重要な役割は自助です。皆さんが寝静まった真夜中に、突然襲ってきた北海道胆振東部地震を忘れることなく、皆さん一人一人が、万が一の備えを確認してください。